



カーリル学校図書館支援プログラム

株式会社カーリル

Version 3.0, 2022-09-07

プログラムの概要

「カーリル学校図書館支援プログラム」は学校図書館などを対象にインターネットからの蔵書検索と、簡易的な予約受付の仕組みを無償で提供します。これにより、図書館システムが未導入の図書館や、蔵書検索システム (Web-OPAC) が未整備の場合でも、簡易的なウェブサービスを立ち上げることができます。

- インターネットからの蔵書検索と、簡易的な予約受付の仕組みを提供します
- システムの種類や整備状況にかかわらず、図書館・図書室の柔軟なサービス展開を支援します
- 検索サイトの公開・非公開などの運用方法に制約はありません
- 規模や運営主体にかかわらず、無償でご利用いただけます



検索サービスの特徴

このプログラムでは、蔵書データをカーリルに送ると、蔵書検索サービスにつながるURLを発行します。生徒や先生にこのURLを通知することで利用者を限定して検索サービスを運用することができます。学校のウェブサイト上からリンクすることで広く公開している図書館もあります。データはいつでも更新することができます。

カーリルが提供する業務用の横断検索API (Unitrad API) を基盤としており、高速で漏れの少ない検索を実現します。

国立国会図書館やopenBD (出版社の提供する本の情報) などの公開データを活用することで、Excelや業務システムで管理されている最低限の所蔵データからでも高い検索精度を確保します。また、公共図書館 (公立図書館) などの蔵書もあわせて検索するなど、実施するサービスモデルに応じてカーリルが対応する全国の図書館とシームレスに連携できます。

利用開始までのステップ

受付からURLが発行されるまでは、3営業日程度を見込んでいます。

1. プログラム申し込み・データ送付 (導入館)
2. 検索URLを発行 (カーリル)
3. 生徒向けにURLを案内 (導入館)

詳しくは [申し込み方法](#) をご参照ください。

デモ画面

以下のページから実際の検索画面のサンプルをご体験いただけます。なお、予約連携なしの場合は予約ボタンが表示されなくなります。

- [予約連携あり \(書誌単位\)](#)
- [予約連携あり \(カート方式\)](#)

サービスの提供期間

このプログラムを開始した2020年当初、暫定的にサービスの継続をお約束する期間を記載しておりました。カーリルでは、2022年にこのプログラムを永続的に無償で提供することを決定したため、提供期間の設定はありません。また、仮に何らかの事情によりサービスを終了する場合には、混乱が生じないように、少なくとも24か月前には告知します。

申し込み方法

事前の準備

- 所蔵データ(形式は自由)
- Googleフォームの設定(検索のみの場合は不要)

申し込み手順

以下の事項をまとめて gk@calil.jp まで送信してください。3営業日以内にカーリルから蔵書検索URLを発行します。なおタイトルや説明文はサービス開始後に変更することもできます。

- 学校名
- 担当者とメールアドレス
- 予約連携の有無
- 予約連携する場合はフォームのURL
- 書誌単位・カート方式の選択
- 蔵書データ(添付ファイル)
- 検索画面のタイトル「例:カーリル高校の蔵書検索」
- トップページの説明文(200文字程度まで・なしでも可)

さらに詳しい情報

技術的な特徴

- ISBNがある場合は、国立国会図書館とNACSIS-CAT(国立情報学研究所)の書誌情報から自動的に書誌情報が補完されます
- 書名・著者名などの項目が提供データに含まれる場合は、ISBNのない本も検索対象となります
- カーリルが連携する公開されたWeb-OPACについても検索対象に含めることができます (学校図書館の蔵書とあわせて、近隣の公立図書館や提携する大学図書館、電子書籍サービスなどの蔵書をあわせて検索することができます)

予約連携について

- 予約連携機能の設定は必須ではありません。
- 予約連携先としては「Googleフォーム」を推奨しています(受付時の項目は自由に設定ができます)
- 「Googleフォーム」の利用が難しい場合は、希望する方法をお知らせください。
- **書誌単位**と**カート方式**を選択できます。書誌単位では、予約ボタンを押した本をそのまま予約フォームに連携します。カート方式では何冊かの本をまとめて予約連携することができます。運用方法にあわせて選択してください。

データ更新について

- 過去のデータを含めた最新の全データをメールにて gk@calil.jp までお送りいただくことにより実施します(将来的にはアップロード画面を提供予定です)
- 25M程度までの添付ファイルを受信可能です。ZIP圧縮や分割などせずにそのままのファイルを送っていただくとスムーズです。

その他の注意点

- 蔵書情報が外部に広く公開されませんが、URLを知っている人はアクセスできるようになります
- ユーザー認証を実施したい場合は希望する方式などについてお知らせください
「G Suite for Education」とのユーザー認証は連携実績があります
- アクセス数や蔵書数に制限はありません
- 実際に利用するかどうかの判断は、検索サービス立ち上げ後の判断でも構いません
- サービスの利用はいつでも中止できます。中止後は、提供いただいた蔵書データを速やかに破棄します
- [プライバシーポリシー](#)に基づきパーソナルデータは厳重に保護されます。クッキーやGoogle Analyticsなどによるアクセストラッキングは実施しません
- 書影(本の表紙画像)はopenBDプロジェクトおよびGoogle Booksと連携しています

過去のプレスリリース

- [COVID-19: 学校向け蔵書検索サービスの無償提供について](#) (2020年4月24日)
- [「カーリル 学校図書館支援プログラム」への名称変更と無償提供の継続が決定しました](#) (2022年9月5日)

変更履歴

- 2020/05/02 初版制作
- 2020/11/17 提供期間を延長
- 2022/09/07 プログラムの名称変更と期間設定の撤廃

最新の情報や詳しい情報は <https://gk.calil.jp/> をご参照ください。